



新型コロナウイルス感染防止にも一役

日本の保育士・栄養士作成「衛生絵本」がアジアの子供たちの命を救う

日の出医療福祉グループで作成、バングラディッシュやカンボジアなどの衛生教育で活躍

សាហ័យ មេរោគ



Hygiene education
picture book for children



カンボジア版「衛生絵本」表紙

ダッカ市の小学校での
読み聞かせ風景（2020年2月）

英文「衛生絵本」表紙

【概要】

「特定非営利活動法人 食中毒からアジアの子供を守る会」（以下「守る会」、神戸市垂水区、代表：山田司 志朗：やましようじしろう；日の出医療福祉グループ顧問）は、2020年から、タイ、カンボジア、バングラディッシュ、ミャンマーの小学校、幼稚園、僧院に「衛生絵本」（以下「絵本」）を寄贈し、現地ボランティアやNGOによる子供たちへの衛生教育を支援しています。

この衛生絵本は、山田司が監修し、日の出医療福祉グループ（兵庫県加古川市、代表理事：大西 壯司）傘下の日の出福祉会の認定こども園・保育園の保育士・栄養士が、園児の衛生教育のために、2019年6月に完成させたものです。各園で好評だったため、アジアの子供たちで多発する食中毒死（※）防止に活用することにしました。（※1 東南アジアで5万人、※2 南アジアのバングラディッシュで23万人死亡）※1.2015年 12月 3日付WHOニュースリリース ※2.2018年ダッカ大学資料

もとは「食中毒死」を防止するためでしたが、2020年3月のミャンマーの僧院での読み聞かせでは **新型コロナウイルス（以下、「コロナ」）感染防止の衛生教育にも役立った**と、現地ボランティアから報告がありました。カンボジアでは、幼児教育専門のNGOがデジタル絵本を作成、配信しています。

その後コロナ禍のため思うように活動できませんが、現在、バングラディッシュでは、ダッカ大学とNGOウナヤン・ダラは、シェナイダ県シャイルクパ地区の24校の小学生4351人に2000冊、首都ダッカ含む都市部の小学校に2000冊配布する予定です（現在ロックダウンのため中断）。スリランカでは、NGOスランガニ基金が現地の生活に密着した改訂版を出版し、ウベ州モナラガラ県の575園の幼稚園園児13,987人に配布する予定です。この作業には政府の幼児教育専門家も参加します。

2021年も、上記の国々に加え、ラオスやスリランカなど東南アジアや南アジアでも、「絵本」に加え「手洗いのポスター」「衛生教育用カレンダー」も制作し、**現地のボランティアやNGOの協力を得て子供たちへの衛生教育を支援し、コロナ感染防止にも貢献**していく予定です。現地では教材が不足し教員の研修も行われていないので、ぜひ日本の皆様のご支援をお願いしたいと思っています。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

広報担当：中島 史朗（なかしましろう）

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者： 代表理事 大西 壯司

設立： 2016年7月

会員法人： 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス： 介護、保育、医療

事業所数： 159カ所 職員数：約3200人（2021年4月）





園児の教室の入り口には、水のみ場(がありました)、コップが一つと歯ブラシが3本しかありません。(タイ)



孤児院の水のみ場では、コップの飲みまわしをしています。洗い方は決められていないようです。(ミャンマー)

【経緯】

「守る会」代表の山莊司志朗は、以前静岡理工科大学教授を務めていた2007年からバングラディッシュやミャンマー、タイの衛生事情を調査し、東南アジアや南アジアで衛生に関する無知と無関心による子供の食中毒死が多発していることを知り、何かできないかと考えていました。

一方、2018年12月、山莊司は日の出医療福祉グループの顧問に就任し、傘下の日の出福祉会の認定こども園・保育園の保育士・栄養士の意識向上と園児たちへの衛生教育のため「絵本」を作成することとし、2019年6月に完成させました。これが各園で好評だったため、個人的なつながりでタイの学校の先生たちの会議で見せたところ、ぜひ寄贈してほしいと依頼を受けました。

そこで、山莊司は、この絵本をアジアの子供たちを救うために活用しようと、2019年12月「守る会」を立ち上げ、日本で絵本を翻訳して現地へ郵送し衛生教育に役立てようと考えました。

2021年、タイ、ミャンマー、カンボジアから活動を開始しましたが、コロナによる国際郵便停止や渡航制限があり、支援活動は停滞しました。そこで現地ボランティアやNGOに協力してもらい、**日本から英文「絵本」をメール送付し、現地で翻訳・出版**することとしました。

バングラディッシュでは、コロナ前に現地を訪問した結果、ダッカ大学が市内のJICA, UNICEF, FAO, WHO事務所や政府機関に「絵本」を送り、子供の衛生教育の必要性をアピールし、イスラムの赤新月社(赤十字社に相当)が小学校への絵本の紹介を引き受けてくれることになりました。現在ロックダウンで配布作業は止まっていますが、解除後に再開します。

これまで、東南アジアや南アジアには子供に衛生教育する「絵本」のような教材がなかったため、**現地のJICAのOB,OGやNGO、大学の感染症や医療技術の専門家、そしてイラストレーターなど多くのボランティアが協力**してくれました。今後は、**英文「絵本」を各国現地の食生活・衛生状態に応じて書き直し、よりお役に立てるようになる**予定です。

【山莊司顧問のプロフィール】

1975年 神戸大学大学院農学研究科修士課程修了、神戸学院大学栄養学部助手、1982年 農学博士授与、1983年 ドイツ・マックスプランク研究所栄養生理学部門研究員、1987年 キング醸造(株) 中央研究所 所長、1996年 神戸学院女子短期大学教授、2001年 (株)日研生物医学研究所顧問、2007年 静岡理工科大学 物質生命科学科 教授 を歴任

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ
広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)
Mobile phone: 080-4779-7682
Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp
Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2
代表者: 代表理事 大西 壯司
設立: 2016年7月
会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会
サービス: 介護、保育、医療
事業所数: 159カ所 職員数: 約3200人 (2021年4月)

